

東京港各コンテナターミナルにおける 海上コンテナ車両待機時間調査(第13回)について

1. 調査実施主体

一般社団法人 東京都トラック協会 海上コンテナ専門部会

2. 調査方法

東京都・神奈川県・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・山梨県の各トラック協会 海上コンテナ部会に所属する事業者のうち26店社を対象として、東京港でコンテナ搬出入業務を行う頻度の高い車両を1店社あたり5台を目途に選定し、各コンテナターミナルにおける並び始めとゲートアウトの時刻をトラック運転者が所定の調査票に記入する方法で実施。

3. 調査実施期間

平成30年12月5日(水)から平成30年12月26日(水)まで

4. 調査対象

東京港における下記の各コンテナターミナル(カッコ内はターミナルオペレーター)

<青海ふ頭>

- 青海A-1コンテナターミナル(山九/伊勢湾海運)
- 青海A-2コンテナターミナル(住友倉庫/日本通運/第一港運)
- 青海A-3コンテナターミナル(三井倉庫/日本通運)
- 青海A-4コンテナターミナル(鈴江コーポレーション)
- 中央防波堤外側ふ頭Y1コンテナターミナル(上組)

<大井ふ頭>

- 大井2号コンテナターミナル(ダイトコーポレーション)
- 大井4号コンテナターミナル(宇徳)
- 大井5号コンテナターミナル(東海運)
- 大井7号コンテナターミナル(ユニエックス/日本コンテナ・ターミナル)

<品川ふ頭>

- 品川コンテナターミナル(東海運)
- 品川コンテナターミナル(住友倉庫)
- 品川コンテナターミナル(第一港運)

※岸壁を持たないコンテナターミナル及びバンプールは本調査の対象から除外。

5. 公表データ

(1) 「コンテナターミナル別 平均待機時間一覧」

並び始めからゲートアウトまでの平均待機時間をコンテナターミナル別に取りまとめたもの。

※今回から新たに「降ろし取り」を作業内容に追加。ただし、輸出・輸入及び、実入り・空の区別はしていない。

(「降ろし取り」= 1回のターミナルへの入場につき、搬入→搬出の2本の作業を行うこと。)

※「降ろし取り」が加わったことにより、前回までの「コンテナ本数」という単位を「調査件数」に変更。

※降ろし取りの7:30以前の並び始めのデータは、一律7:30並び始めとして、集計。(降ろし取りは、調査対象となった件数が少なく、他方7:30以前の並び始めの割合が多いことから、平均待機時間に与える影響が大きいため。)

(2) 「コンテナターミナル別 待機時間分布グラフ」

調査実施期間中の全データをコンテナターミナルごとに日付別に集計し、待機時間を基準に作業内容(空コンテナ搬出・実入りコンテナ搬入・実入りコンテナ搬出・空コンテナ搬入)を積み上げ棒グラフで表したもの。

※各ターミナルの最大待機時間を基準とするため、グラフ横軸の値はそれぞれ異なる。

※本グラフについては、コンテナ1本あたりの待機時間を表したものとし、2本を扱う「降ろし取り」については、反映していない。

6. 留意事項

(1) 一覧表及び棒グラフについて

①一覧表の「並び始め～ゲートアウト」の欄は、待機時間に応じて下記の通り色分けしている。

緑 色：待機時間30分未満
黄 色：待機時間30分以上1時間未満
オレンジ色：待機時間1時間以上2時間未満
赤 色：待機時間2時間以上

②注釈にある95%の範囲は統計上、「平均待機時間 ± 標準偏差 × 1.96」の範囲で、最小値を最小待機時間としている。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般社団法人 東京都トラック協会 事業振興部 齋藤 (海上コンテナ専門部会担当)

TEL : 03-3359-3401